

国際協力の現場

世界の中で日本は何をすべきか？

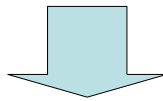
外務省国際平和協力室長
紀谷昌彦

伝えたいこと

- **なぜ国際協力か？**
- **なぜ現場か？**
- **開発の現場！－バングラデシュ**
- **平和構築の現場！－東ティモール**
- **世界の中で日本は何をすべきか？**

なぜ国際協力か？

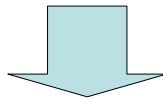
- 「世界の中の日本」の意味を考える
- 日本の国益は、平和・繁栄・自己実現
- 世界の問題は、日本に影響を与える
- 日本は、世界の問題に取り組める



- 積極的関与か、消極的追随か
- 「情けは人のためならず」

なぜ現場か？

- 問題の所在やニーズがわかる
- 一番の当事者（支援の相手）がいる
- 関係者が一堂に会し、取り組みが進む



- 解決の鍵は現場に！
- 「事件は現場で起きている」

開発の現場！－バングラデシュ

- 一般的な議論：ミレニアム開発目標（MDGs）に向けての国際的な取り組み
- 現場に行くと：先進国というより、そもそも途上国自身が担うべき問題→資金・技術協力に加え、途上国のリーダーの育成が重要
- 日本の取組：現地ODAタスクフォースを組織し、政治レベルとセクター・レベルで対話と支援を推進、政府の貧困削減戦略を支援する共通国別援助戦略を実施

開発の現場！－バングラデシュ



開発の現場！－バングラデシュ



平和構築の現場！－東ティモール

- 一般的な議論：冷戦後の国際社会における民族紛争や内戦の増加で、平和構築が大きな課題に（国連平和構築委員会）
- 現場に行くと：当面の治安の確保は国際社会に依存→紛争当事者の和平への意思を基に、国づくりを進める長いプロセス
- 日本の取組：国連PKOへの文民警察派遣、選挙監視団派遣、ODAによる平和の定着・農業・インフラ・人づくり支援

平和構築の現場！－東ティモール



平和構築の現場！－東ティモール



世界の中で日本は何をすべきか？

- **世界中の現場での問題を知ること**
 - あらゆる分野が国際化
 - まずは自ら現場を体験
 - 行けない場合は想像力で
- **日本の強みを考え、活かすこと**
 - 日本の取組を学ぶ
 - 世界の最先端の取組を学ぶ
 - オール・ジャパンのネットワーク作りへ

参考までに

- **外務省**
 - <http://www.mofa.go.jp/mofaj/>
- **バン格拉デシュ・モデル**
 - <http://www.bd.emb-japan.go.jp/jp/bdmodel/>
- **平和構築フォーラム**
 - <http://www.peacebuilding.jp>
- **kiya.net ブログ**
 - <http://www.kiya.net/blog/>